



おかげさまで、当院は仏生山に移転し5周年を迎えました。今後とも何卒よろしくお願いたします。

Topics

- 診療科紹介 内科（糖尿病）
- “二次検診”お受けします
- みんなの病院文化祭2023を開催します！
- 地域医療・患者支援センターからのご案内
 - ・第78回地域医療連携セミナーのご案内

診療科紹介 内科（糖尿病）



持続血糖測定（CGM） を取り入れた糖尿病 診療のご紹介

CGMと

治療法の進歩によって糖尿病合併症の発症率、寿命が改善しています。薬の進歩はもちろんですが、糖尿病に関連する医療機器の進歩も目覚ましく、CGMはその代表例です。CGMは経皮的に皮下にセンサーを留置して、持続的に皮下のグルコース濃度を測定する機器のことを指し、フリースタイルリブレ、デクスコムG6、ガーディアン™コネクトの3種類があります（図1）。このうち、糖尿病治療に注射薬を使用している方はCGMの診療報酬算定が可能です。2022年の診療報酬改定で、間歇スキャン式自己測定器による血糖自己測定器加算の算定条件が変更になり、1日1回以上インスリン注射を行っている方であればほぼ1ヶ月間連続してCGMを装着できるようになりました。当院

では間歇スキャン式自己測定器による血糖自己測定器加算の対象となるフリースタイルリブレ、デクスコムG6を取り扱っています。

装着は比較的簡単で、上腕や腹部にセンサーを装着します。センサーは防水で、入浴も可能です。従来の血糖測定器のように血液を出す手間がないので、短い時間で周囲を気にすることなく測定することができ、これまで忙しくて血糖値を測ることができなかった方でも測定しやすくなります。また、ご自身で機器の操作が難しい方でも、ご家族や看護・介護スタッフなど周囲の方が代わりに測定を行いやすいという利点もあります。

図1. CGM機器



フリースタイルリブレ



デクスコムG6



ガーディアン
コネクト

CGMを用いた低血糖、高血糖対策

CGMで得られた血糖変動のデータはアプリを介してわかりやすいレポートにすることができます(図2)。

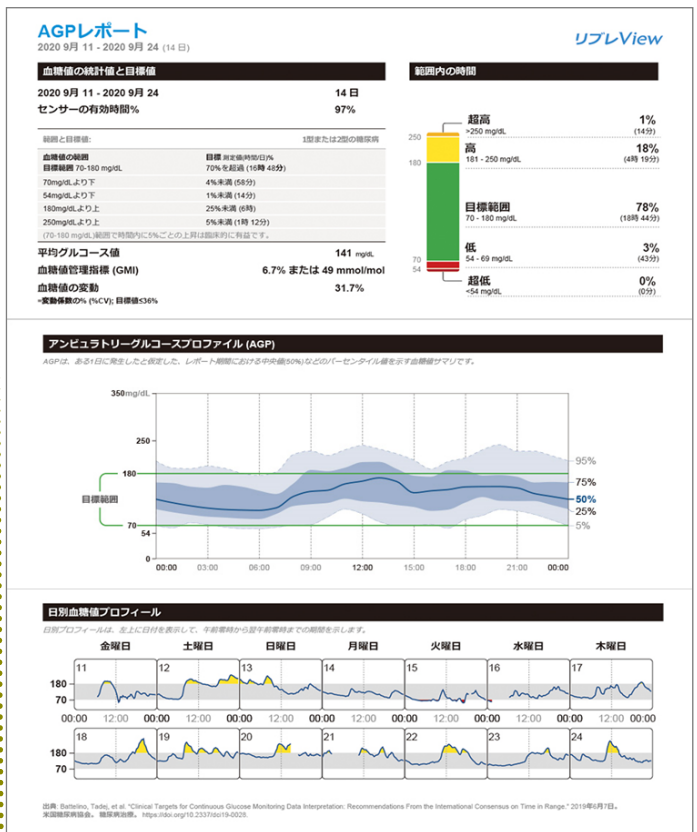
低血糖は意識障害や認知機能低下につながります。さらに低血糖を頻繁に繰り返していると、患者さん自身が低血糖症状がわからなくなり、自覚症状のないまま意識障害を起こす重症低血糖に至る危険が高まります。CGMは連続的に測定を行うため、詳細な血糖変動のレポートによる低血糖の「見える化」により、どの時間帯で低血糖を起こしやすいか、その原因は何かの把握が簡単で、低血糖の原因となる薬剤の減量や低血糖への対処方法の指導などの具体的な対策に速やかに繋げることができます。

血糖変動の「見える化」は高血糖の是正にも有用です。当院の糖尿病外来では、CGMのレポートを元に医療者がタグを組み、血糖値の変動と食事内容や生活リズムを照らし合わせて、患者さん自身の行動変容につながる指導を行うことを心がけています。医師の診察時に血糖変動に基づいて薬剤の最適化を行うことはもちろん、栄養指導ではたとえば食後高血糖対策として糖質摂取量や食べる順番、食べるスピードなどの対策を話しあいます。これらの対策の効果はCGMですぐに血糖変動の変化を確認できるので、さらに患者さん自身のモチベーションを高めることにつながります。



外来風景

図2. AGPレポート



まとめ

CGMの利用可能な範囲が広がり、身近なものとなりつつあります。糖尿病の注射薬を使っている方で、HbA1cがなかなか改善しない、低血糖や高血糖の原因をはっきり確かめたい、より細やかに血糖を調整したい、楽に血糖を測定したいなどのニーズのある患者さんがいらっしゃいましたら、当院内科の糖尿病外来にご紹介ください。当院で患者さんやその家族に十分にCGMの知識をお伝えして療養に取り組んでもらい、その後逆紹介や併診を行うことによって、地域の医療機関の皆様にCGMに慣れ親しんでいただき、糖尿病診療のレベルアップや患者さんのQOL向上に貢献してまいります。

(文責 倉橋 清衛)



糖尿病教室



糖尿病チーム ラウンド

外来担当表

外来担当表	月	火	水	木	金
午前 受付・診療/ 8時～11時	石田 俊彦 (糖尿病) 要問い合わせ	宮武 伸行 (糖尿病)	山口 佑樹 (総合内科)	埴淵 昌毅 (呼吸器・膠原病)	石田 俊彦 (糖尿病) 要問い合わせ
	井手 宏明 (内科・血液)	倉橋 清衛 (糖尿病・内分泌)	川地 紘通 (総合内科)	井手 宏明 (内科・血液)	内科医師 (内科・消化器)
	倉橋 清衛 (糖尿病・内分泌)	向井 麻央 (総合内科・神経内科)			
午後 受付・診療/ 13時～16時	倉橋 清衛 (糖尿病・内分泌)		川地 紘通 (総合内科)	今滝 修 (血液) 13時～15時30分 要問い合わせ	

病院をお探しではないですか？
“二次検診”お受けします

高松市立みんなの病院

健康診断で異常所見が出た方には、精密検査をお勧めします。

二次検診を受けてほしい方

- 便潜血検査で陽性だった
- PSA検査で高値だった
(前立腺腫瘍マーカー)
- 胸部X線撮影で異常を指摘された
- 心電図で異常を指摘された

明るく健康な毎日を送るために
早めに検診を受けましょう

※検診の際は、●健診結果 ●健康相談室
(マイナンバーカード) ●お薬手帳(お持ちの方のみ)をお持ちください。

高松市立みんなの病院
Tel. 087-813-7171 (代表)

※検診についてのお問い合わせは平日15:00～17:00にお願います。
※お問い合わせの際は「二次検診の予約について」とお伝えください。

“二次検診”お受けします

健康診断で異常所見が出た方には、精密検査をお勧めします。

- 便潜血検査で陽性だった方
- PSA検査（前立腺腫瘍マーカー）で高値だった方
- 胸部X線撮影で異常を指摘された方
- 心電図で異常を指摘された方



みんなの病院文化祭 2023 を開催します！

開院5周年を迎えました
たいせつな人に声をかけたくなる
みんなの病院文化祭2023
とき 令和5年10月28日(土)
13:00~17:00
ところ 高松市立みんなの病院 1階

ステージイベント
大正琴、フラグス、響瀬/ウォーマンス、Jazzコンサート、吹奏楽、職員コンサートほか

公開講座
やさしく学べる健康講座
テーマは『おなかのがんを学び、みんなが健やかに』院長が講演します！

お仕事体験コーナー
ドクターの仕事を実験してみよう!!
(手術・内視鏡等)
★小4~中2対象
★先着20名(お申し込み)
※詳しくは裏面にをご覧ください

健康相談コーナー
心配事はありませんか？
動脈硬化、骨密度など各種検査が受けられます!!

お楽しみコーナー
パズル、線日、院内保育園児童など

体験イベント
ヒヤリハット劇場、障害者スポーツ、ポッチャなど

たいせつな人に声をかけたくなる
みんなの病院文化祭2023★タイムスケジュール

見て聞いて楽しんで!

13:00~開会挨拶
13:05~琴線流大正琴(花みずき)
13:30~フラグス(フラスカオムルプロバカ)
14:00~響瀬/ウォーマンス(響瀬和井美)
14:30~職員コンサート★初開催!!
14:50~障がい者スポーツ ポッチャ
★当日参加です。

エンタランス

知って学んで参加して!

15:00~Jazzコンサート(SWJO)
15:35~やさしく学べる健康講座
『おなかのがんを学び、みんなが健やかに』消化器内科・六専院長
★当日参加です。
16:10~ヒヤリハット劇場
16:40~吹奏楽コンサート(職員中)

みんなのホール

体験してみよう!

13:00~15:00(予約)
『ドクターのお仕事体験コーナー』
手術や胃カメラの操作など、医師や看護師の仕事を実験してみよう!
★QRコードから申込みください

のびてみよう!

13:00~
線日(線日)
院内保育園作品展、職員作品展

身体のごとく調べよう!

13:00~16:30(予約)
動脈硬化検査、健康相談、血圧・体脂肪・血糖検査、骨密度測定、栄養相談

お楽しみコーナー

パズル、線日、院内保育園児童など

ヒヤリハット劇場
障害者スポーツ、ポッチャなど

お楽しみコーナー
パズル、線日、院内保育園児童など

健康相談コーナー
心配事はありませんか？
動脈硬化、骨密度など各種検査が受けられます!!

お申し込み

HP・FB・Instagramで情報発信!

高松市立みんなの病院 〒761-8538 高松市仏生山町甲647番地1
TEL.087-813-7171(代表)

4年ぶりの開催です！10月28日(土)は、当院へぜひお越し下さい。職員一同お待ちしております♪



地域医療・患者支援センターからのご案内

第78回地域医療連携セミナー

演題

上部消化管腫瘍の予防と早期治療
消化器内科 医長 北村 晋志

日時

令和5年9月20日(水)
19時~1時間程度



お申込みはこちらから→

FAX予約を お願いします

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

受付時間	平日(月~金) 8時30分~18時00分 土曜日 9時30分~13時00分 ※土曜日はFAX予約受付のみ
電話	(087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)
FAX	(087)813-6799(直通) 0120-834-224(フリーダイヤル 060) ※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております。

